



# 桜丘小たより

= 笑顔に会える学校 =

令和元年10月1日

第7号

枚方市立桜丘小学校

校長 中村 尚

<http://www.city.hirakata.osaka.jp/site/sakura/>

TEL 050-7102-9028

## うんどうかい れんしゅう せい か はつき 運動会で練習の成果を発揮しよう

きょねん さくらがおかちゅうがっこう おこなったうんどうかい ことし さくらがおか  
去年は桜丘中学校で行った運動会は、今年は桜丘  
しょうがっこう 小学校で行うことができます。やっぱり場所をお借りして行う  
ちがいます のとは違いますね。やっぱり、場所をお借りするので気をつか  
ばしよ おかり おこなう  
きました。今年から、思い存分運動場も使えますので、いま  
ことし おもいぞんぶんうんどうじょう つかえます  
での練習の成果をみせてくださいね。わたしは次のことをみ  
れんしゅう せい か つぎ  
なさんにがんばってほしいと思っています。 おもって



### きょうぎ ☆競技について

- じぶん かぎり ちから はつき  
・自分のできる限りの力を発揮しましょう
- きょうりょく  
・みんなと協力してがんばりましょう
- かちまけ いっしょうけんめい だいじ  
・勝ち負けではなく、一生懸命にやることこそが大事です
- おいつけない はしる おいつかれる はしる  
・もう追いつけないからあきらめてゆっくり走るとか、もう追いつかれることはないから走る  
のをゆるめるとかは相手に対して失礼です。やめましょう。 あいて たいしてしつれい

### えんぎ ☆演技について

- じしん もってえんじましょう まちがって  
・自信を持って演じましょう。間違ってもいいんです。
- しんじてえんじましょう  
・みんなを信じて演じましょう。
- れんしゅう けいけん  
・練習では経験していなかったことがおきることがありますが、あわてないようにしましょう。



おうえん  
☆応援について

- ・<sup>おうえん</sup>応援をがんばりましょう
- ・<sup>あいて くみ おうえん</sup>相手の組も応援しましょう
- ・<sup>ことば つかわない</sup>いやな言葉を使わないようにしましょう



さくらおかしょうがっこう こうか  
桜丘小学校の校歌について

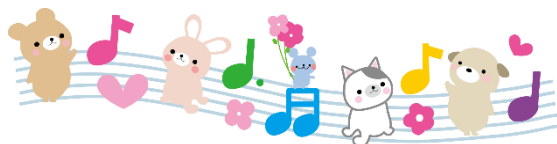
<sup>うんどうかい うたう こうか</sup>運動会でも歌う「校歌」についてその意味を十分<sup>い み じゅうぶん りかい</sup>に理解して歌って<sup>うたって</sup>くださいね。わたし<sup>せつめい</sup>なりの説明をしておきますね。

1. <sup>かたの やま ひ のぼり もり きせつ いろ</sup>交野の山に 日が昇り 森は季節の 色たたえ  
<sup>くうき きよい つよからだ</sup>空気も清い まなびやで 強い体を きたえゆく  
ぼくの わたしの <sup>さくらおか</sup>桜丘



2. <sup>まど あかるく ひ</sup>窓に明るく 日がさして <sup>ことり こえ</sup>小鳥の声も さわやかに  
<sup>まなぶいよく ひごと</sup>学ぶ意欲が わいてきて 日毎たゆまず はげみゆく  
ぼくの わたしの <sup>さくらおか</sup>桜丘

3. <sup>あかるく かがやかせ あゆむあしおと たかだか</sup>ひとみ明るく 輝かせ 歩む足音 高々と  
<sup>つよくたくしく なか すすみ</sup>強く正しく ほがらかに みんな仲よく 進みゆく  
ぼくの わたしの <sup>さくらおか</sup>桜丘



1番 <sup>ばん かたの やま きょうしつどう なかにわ</sup>交野の山(教室棟から中庭ごしに見える  
<sup>とおく やま ひ のぼり かたの やまやま もり きせつ いろ</sup>遠くの山)に日が昇り 交野の山々の森は季節ごとの色でいっぱいになる(春に  
<sup>あおば あき こうよう</sup>は青葉 秋には紅葉というように)  
<sup>くうき きよらかな がっこう つよからだ きたえて</sup>空気も清らかな この学校で 強い体を 鍛えていく  
<sup>がっこう さくらおかしょうがっこう</sup>(そんな学校が) ぼくたち わたしたちの 桜丘小学校です

2番 <sup>ばん きょうしつ まど たいよう ひかり さしこんであかるい ことり こえ きこえる</sup>教室は窓から太陽の光が差し込んで明るい 小鳥の声がさわやかに聞こえる

（そんな環境の学校だから）勉強をがんばろうという気持ちがあふれてきて  
毎日なまけず がんばり続けることができる（そんな学校が）ぼくたち わたした  
ちの 桜丘小学校です

わたしたちのひとみを明るく 輝かせて（希望ややる気に満ちている様子）歩いている  
足音は大きく響く（自信のある様子）気持ちは強く 正直で 心は広々として  
みんなで仲良く成長していく（そんな学校が）ぼくたち わたしたちの 桜丘  
小学校です



保護者のみなさまへ

昨年度は桜丘中学校での運動会ということで、競技数も減らしたなかで実施いたしました。今年度はようやく校舎の改築工事も終わり、本校での例年通りの競技数での実施となります。

毎年、この号の「学校だより」には、校歌の意味を掲載しています。校歌は行事の度に児童が歌っています。その校歌の意味をすこしでも身近に感じてほしいとの思いから私なりに意味を書いてみました。わたしは約五十年前に作られた校歌としてはとても親しみやすい歌詞だと思います。特に最後の「ぼくの わたしの 桜丘」がとても素敵だなと思います。「わたしの ぼくの 桜丘」というフレーズもある方がいいと思うんですが、しかし約五十年前に男子と女の子を並べた歌詞をつくられたことに先人への敬意を表したいと思います。私は小学校も中学校も出席番号は男女別でした。勤め始めた頃も男女別でした。それを見ると非常に先進的だったと思います。その気風を継承してまいる所存です。

秋の交通安全週間にご協力大変ありがとうございました。見守りの場所へわたしも、先生方もいかせて行かせていただきましたが、全ての見守りの場所へご挨拶とお礼に行けず誠に申し訳ございませんでした。改めて、御礼を申し上げます。

